



報道関係各位

2018年9月12日

運転中の体調急変、ドライバー異常時対応システム搭載バスを導入。

秋の行楽シーズン直前、9月19日はとバス本社にて見学会(レク付き資料配布)を開催。

くも膜下出血、心筋梗塞、心不全、……、
事業用自動車運転者の健康状態に起因する事故報告件数 平成28年度304件、年々増加※1

※1 国交省自動車局「健康起因事故発生状況と健康起因事故防止の取組」



株式会社はとバス(東京都大田区平和島/代表取締役社長 中村靖)は、「ドライバー異常時対応システム」を搭載した大型観光バスを5台導入いたします。

このシステムは運転中の体調急変などにより、運転を継続することが困難になった場合に、運転手自身もしくはバスガイドや乗客などが非常ブレーキスイッチを押すことでバスを緊急停止させ、同時にバス車外に対して異常を知らせるホーンを鳴らすとともに、ハザードランプとブレーキランプを点滅(点灯)させ異常を知らせることができます。

導入に先立ち、弊社車庫内にて報道関係者を対象とした見学会を開催いたします。

記

- 日時 9月19日(水曜日) 13時30分 ~14時00分
- 会場 はとバス本社 車庫内
大田区平和島5-4-1
【交通アクセス】東京モノレール「流通センター」駅下車徒歩8分
京浜急行「平和島」駅下車徒歩10分
お車でのご越しの方は駐車スペースをご用意いたします。



- 内容 システム概要説明、実演運行、質疑応答など

本社までのご案内

- 出席者 車両整備部長、運行管理部長、運行管理者、運転手、バスガイド他、メーカー開発担当(予定)

はとバス広報室 行 FAX : 03-3761-7600

「ドライバー異常時の対応システム搭載バス見学会」(2018. 9. 19)
参加お申し込み表

会社名
媒体名
ご担当者 様他 名
電話番号
当日の連絡先 (携帯番号)
備考欄

当日の連絡先 峰岸 : 090-4673-0268 永野 : 090-8034-7550

本件に関する報道関係の方からのお問合せは

株式会社はとバス 広報室 TEL. (03)3761-8128

峰岸 永野

本リリースは国交省記者会、都庁記者クラブに同時配布しております。